



送 り ん ど う

平成30年4月27日 発行

「しんせつでやさしい子」

葦高の目指す児童像は「**あ**せを流して働く子」「**し**んせつでやさしい子」「**た**くましく強い子」「**か**んがえてくふうする子」です。今年度の始業式で、笑顔一杯の学校を作るために、子どもたちにはこの4つの児童像を意識して学校生活を送りましょうと話しました。

今日は、6年生の児童が1年生の給食のお世話をしている姿を紹介します。

うれしそうに配膳をしたり、エプロンの片づけを手伝ったり、同じ目線になって食器などを運んだり、6年生が優しく1年生に接している姿を見て、心が温かくなりました。大きなお兄さん、お姉さんに手伝ってもらう1年生も笑顔でした。



エプロン脱げるかな



気を付けて！

